

自然との共生に向けた地域・企業・大学の挑戦
～多様な主体の連携で進めるネイチャーポジティブ～

生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せる「ネイチャーポジティブ」の実現に向けた取組は、身近な環境や当たり前の活動から始めることができるだけでなく、地域や企業の魅力の向上にもつながるものです。

自然共生サイトをはじめ、多様な主体と連携しながら生物多様性の保全・活用を進めておられる事例について御紹介いただき、ディスカッションを通して持続可能な取組推進のためのヒントの共有を図ります。

これから取組をはじめようと考えておられる方も含め、生物多様性の保全・活用に少しでも関心のあるみなさま、是非御参加ください！

○ 日時:3月17日(月)13時30分～16時30分

○ 場所:立命館大学びわこ・くさつキャンパス コーニングハウスⅡ 2階 C607

<https://www.ritsumeai.ac.jp/campusmap/bkc/>



○ 申込:次の Google フォームから申し込みをお願いします(先着 80 名)

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf4-wgXIggp5FdQPGgLRj8JiSh271Jbua9nLRLExsigYhXQ/viewform>



○ 内容等:

13:30-	開会	
13:35-	1 講演	自然共生サイト、地域生物多様性増進法について【環境省】
13:55- 15:35	2 事例発表	<p>(1)立命館大学(13:55-14:10) 立命館大学 BKC における生物多様性保全の推進—キャンパス自然資源を活用した新展開— 【島田幸司教授(学校法人立命館・総合企画室副室長、経済学部)】</p> <p>(2)パナソニック株式会社(14:10-14:25) 草津拠点「共存の森」と活用事例 【中野隆弘氏(パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社)】</p> <p>(3)積水樹脂株式会社(14:25-14:40) 滋賀工場における生物多様性保全の取り組み 【稲垣和美氏(積水樹脂株式会社)】</p> <p>(4)株式会社 IHI(14:40-14:55) 東近江市と連携した小さな自然再生の取り組み 【吉田公亮氏(株式会社 IHI)】</p> <p>(5)田村山生き物ネットワーク(15:05-15:20) 地域の希少動物ヤマトサンショウウオを次世代に残したい 【齊藤修教授(長浜バイオ大学バイオサイエンス学部)】</p> <p>(6)NPO 法人麻生里山センター(15:20-15:35) (仮)企業との連携で進める自然共生サイト 【海老沢秀夫氏(NPO 法人麻生里山センター)】</p>
15:35- 16:25	3 パネルディスカッション・質疑	<p>多様な主体の連携で進めるネイチャーポジティブ ～保全と活用、持続可能な取組推進～</p> <p>・司会:島田幸司教授(学校法人立命館・総合企画室副室長、経済学部) ・パネリスト:事例発表者</p>
-16:30	4 その他	

○会場アクセス:

- ・可能な限り公共交通機関を御利用ください。「JR 南草津駅」→「立命館大学行き」バス 20 分。
<https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/bkc/>
- ・お車でお越しの場合には、駐車料金 300 円が必要です(現地精算、事前入構登録不要)。



【主催】

滋賀県琵琶湖環境部自然環境保全課(担当:川口・北川)Tel:077-528-3483

【受託者(問合せ先)】

株式会社長大(担当:工藤・岩切・松井)

Tel: 06-6541-5700

Mail:r6shiga-bios@chodai.co.jp